

学習課題(小学校1年生)



【国語】

〈学習内容〉

◆「しらせたいな、見せたいな」（きょうかしょ 17～20 ページ）を学しゅうします。

★この学しゅうでは、おうちのひとにじぶんのすきなものやたいせつなもの、見つけたものをしらせる文しょうをかきます。

(1) じぶんが、おうちのひとにしらせたいものを見つけます。

※下のれいは、いきものですが、いきものではないものをえらんでもいいです。

(2) しらせたいものをじっくり見て、ノートやとりくみシート、または3まいめのシートにえをかきます。そのあとに、①から⑤をさんこうに、見つけたことをみいじかいことばでかきます。

①どんないろですか。

※よく見ると、おなじいろでも「こさ」がちがうこともあります。

②どんなかたちですか。

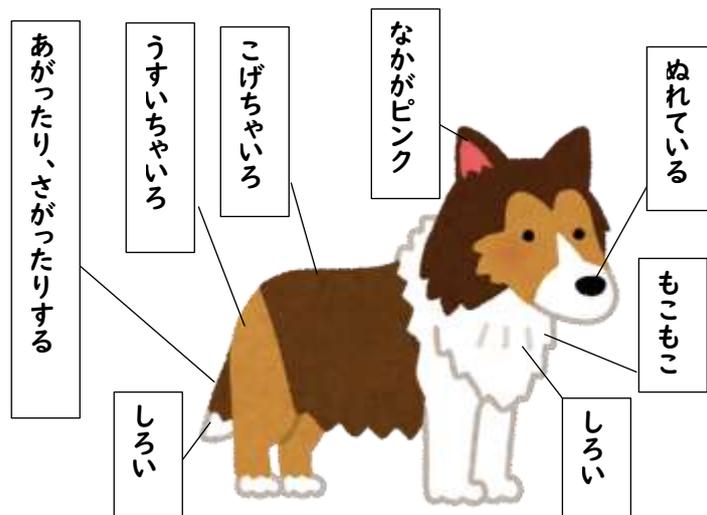
③どれくらいの大きさですか。

④どんな、さわりごちですか。

⑤どんな、うごきをしますか。

※そのほか、見つけたことがあったら、かきましよう。

(れい)



たいせつなペットのモノ

(3) 見つけてかいたことをもとにして、文にしてみましよう。

①ノートやとりくみシートに、ぶぶんごとに文をかいてみましよう。

※文のさいごには、「。」をつけましよう。よんだときに、あいだをあけるところには、「、」をつけるとよみやすくなります。

（れい）「け」

モコのけは、しろとちゃいろとこげちゃいろです。さわるともこもこ
していて、とてもやわらかいです。

「はな」

モコのはなは、まっくろです。いつもぬれていてひかっています。

「しっぽ」

モコのしっぽは、ほとんどこげちゃいろで、さきのぶぶんがしろいです。
きぶんがいいとしっぽが上がったり下がったり、ふりまわしたりします。

(4) きょうかしよ 19 ページのように、ノートやとりくみシートにぶんしょう
うでかきます。(3)でかいたことをどのじゅんばんでかくかをきめて、
ぶんしょうをかいていきましょう。

※文をかくときは、(3)でかいたまとまりごとに、文のさいしょを一マ
スあけてかきます。

(5) 文しょうをかきおわったら、たしかめをします。きょうかしよ 20 ペー
ジ「たいせつ」にかいていあるないようについて、じぶんのぶんをたし
かめましょう。たしかめるときは、こえにだしてよんでみましょう。

(6) たしかめがおわったら、おうちのひとによんでもらいましょう。

◆「まちがいを なおそう」を学しゅうします。

(1) きょうかしよ 21 ページ「まちがいをなおそう」をよんで、
字のつかいかたでまちがっているところを見つけましょう。

(2) 21 ページの文しょうを、ノートやとりくみシートに正しく
かきなおしましょう。



◆「かんじ字」を学しゅうします。

①きょうかしよ 20 ページを見て、「見」「校」「文」「学」「虫」「正」をかき
じゅんにきをつけて、れんしゅうしましょう。

②きょうかしよ 21 ページを見て、「字」をかきじゅんにきをつけて、れんし
ゅうしましょう。

③学しゅうしたかん字をつかって、文をつくってみましょう。

（れい）学校へいくとちゅう、虫を見つけました。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

・「しらせたいなみせたいな」の学習では、自分で見付けたものや、大切なものについて、語と
語、文と文の続き方に気を付けながら書くことを大切にします。また、書いた文章を読み返す
習慣を付けるとともに間違いを正したり、語と語、文と文の続き方を確かめたりすることも目
標となります。

・「まちがいをなおそう」の学習では、「は、を、へ」の使い方に注目することを大切にしてい
います。

・漢字の学習では、書き順を大切にするとともに、読み方を確認したり、文を作ったりするこ
とで、漢字を活用することを目標とします。

しらせたいな 見せたいな

なまえ

しらせたいもののなまえ

- ① しらせたいもののえをかきましょう。
- ② 見つけたことを、みじかいことばでかきましょう。

